



[連絡先]  
広島大学広報グループ  
〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2  
☎082-424-3701 ☒082-424-6040  
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学

# 広大通信

## 越智光夫学長 年頭挨拶

# 平成31年 100年後にも光り輝く 広島大学の礎を築こう

皆さん、あけましておめでとうございます。年の初めに当たり、ひとこと挨拶を申し上げます。今年が良き年となりますよう、心より祈念いたしております。

### 自然災害への取り組み

昨年を振り返ってみますと、7月に広島県をはじめ西日本各地を襲った西日本豪雨、9月の北海道胆振東部地震、また相次いで上陸した台風など、猛威を振るう自然災害の前に、

人知の無力さを思い知らされた1年でした。とりわけ西日本豪雨災害の直撃を受けた県内では、100人を超える尊い命が失われました。想像を絶する災害を目の当たりにして私自身も何をしたらいいのか途方に暮れましたが、直ちに学長メッセージの号外を日本語、英語、中国語で学生・教職員の皆さんに届けました。

ご存じの方も多いかも知れませんが、被災した東広島市内の幹線道路

は寸断され、多くの車が数日間立ち往生しました。それを知った15人の

広大生がSNSを通じてお米を募り、1000個以上のおにぎりを作ってドライバーに配ったと聞きました。また「OPERATIONつながり」をはじめとする学生ボランティアも、自発的に被災地に赴いて復旧支援や居場所づくりに当たり、その数は合計1300人を超えると同じ

況に直面しながら、困っている他者のために何が役立つかを考え、率先して実行してくれたことを、心強く、また嬉しく思いました。

大学としましても、直ちに私を团长とする豪雨災害調査団を組織したのに続き、9月には全学から約40人の研究者を集めて防災・減災研究センターを立ち上げました。

近年、世界で自然災害が頻発する背景には、温暖化に象徴される地球規模の気候変動があることはご承知の通りです。その点からも、地球規模の環境問題解決を目指す世界共通の開発目標であるSDGsの取組が

不可欠と言えます。

広島大学は昨年、F E (Future Path)・SDGs教育研究ネットワーク拠点を立ち上げました。軸足は広島に置きつつ、世界の動きを俯瞰しながら幅広く柔軟に対応できる高い視座が、広島大学には求められているのではないかと考えています。

### 『平和の大学』として

昨年は、1000万を超える人々が犠牲になった第一次世界大戦の終結から100年の節目でもありました。

しかし、その後も第二次世界大戦朝鮮戦争、ベトナム戦争、イラク戦争などが勃発し、地上から戦火の絶えることはありません。それどころか、自国第一主義が横行し、超大国同士の貿易競争がますます激化するなど、地球が一つにまとまろうという機運がしばみつつある現状に危惧の念を抱かざるをえません。

「平和を希求する精神」を理念の第一に掲げる広島大学は、どのような役割が求められているのでしょうか。

一つの試みとして昨年秋季に始めたのが「ピースレクチャーマラソン」です。リアニアの首相をはじめ世界的に著名な方をお招きし、平和をテーマにした講演会を開催しました。各国の歴史や多様な考え方を私たちが共有させていたただくのはもちろんですが、影響力のある方々が広島で感じた平和のメッセージを、母国や海外に伝えていただくことを主たる目的として始めたものです。



「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」ユネスコ憲章の前文にあります至言のように、「平和の大学」としてできることを、一つずつ地道に進めていきたいと考えております。

先輩諸氏が長年積み上げてこられた経験知を結集し、100年後にも光り輝く広島大学の礎を築いていきたいと願っております。ご理解とご支援を、どうぞよろしく願います。

### 充実した環境を次世代へ

さて、今年は大大学院再編がいよいよ本格化し、4月には統合生命科学研究所と医系科学研究科がスタートします。

最後に、今年一年が皆様にとりまして希望にあふれる素晴らしい年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 2020年1月から「キャンパス内全面禁煙」に

本学は、健康増進法の改正を受けて、2020年1月から「キャンパス内全面禁煙」に移行する。今年中に指定喫煙場所を段階的に廃止するとともに、4月以降、禁煙教育や学生・教職員に対する禁煙サポートなどを強化していく。

本学では、平成16年以降、受動喫煙防止対策を進めてきた。昨年4月には霞キャンパスで敷地内禁煙を実施しているが、健康増進法の改正により、学校・病院等や行政機関は2019年7月から「原則敷地内禁煙」とされたことを受け、安全衛生管理委員会の下に「全面禁煙推進WG」を設けて、今後の対応策を検討してきた。

学内説明会などを通じて構成員の意見も聞きつつ、昨年12月に報告書をもとめた(詳細は、いろはの「受動喫煙対策」のページに記載)。

今後は、役員会において、「キャンパス内全面禁煙」を決定し、学内外に公表することを予定している。

喫煙が、肺がんなど多くの疾病の原因となることは科学的に明らかになっている。「望まない受動喫煙」の防止は、公共的な機関の責務である。また、教育機関としては、学生には喫煙習慣を持たずに、又は「卒業」させて社会に送り出すことが非常に重要である。

こうした観点から、「たばこの煙のないキャンパスを実現するため、現在学内に30カ所ある指定喫煙場所を段階的に削減し、12月末までには全て廃止し、2020年1月から、屋内・屋外問わず全学で「キャンパス内全面禁煙」を実施する予定。

また、本年4月以降、学部1年生に対する禁煙教育の強化、診察の結果必要な学生へのニコチンパッチの無料処方、教職員への禁煙外来の紹介など禁煙サポートを進める。

行事カレンダー	
1月~3月	
1月7日(月)	…授業開始
1月15日(火)	…教育研究評議会
1月19日(土)	…大学入試センター試験
1月20日(日)	
1月24日(木)	…経営協議会
2月14日(木)	…学年末休業(～3/31)
2月19日(火)	…教育研究評議会
2月25日(月)	…一般入試(前期日程)
2月26日(火)	
3月8日(金)	…一般入試(前期日程)合格者発表
3月12日(火)	…一般入試(後期日程)
3月13日(水)	
3月13日(水)	…教育研究評議会
3月20日(水)	…一般入試(後期日程)合格者発表
3月23日(土)	…学位記授与式
3月27日(水)	…経営協議会

## 放射線災害・医学研究拠点

### 第3回国際シンポジウム

1/13-14

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医学研究拠点」は、第3回国際シンポジウムを福島市で開催する。

「Cooperative wisdom among communities for disaster preparedness and response(災害準備とその対応に向けたコミュニティ内での協働知)」をテーマに、イギリス、アメリカ、韓国、中国などの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行う。放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医学研究の学術的基盤の確立を目指す。

【開催期間】1月13日(日)・14日(月)・15日(火)  
【場所】ザセレクトン福島(福島市太田町13-73)

## 産学官連携セミナーを開催

11月12日、第1回広島・シンガポール産学官連携セミナーを開催した。本学からは、医歯薬保健学研究科の二川浩樹教授と野田正文特任准教授が講演を行った。インベシジョンハブであるシンガポールで、今後産学官連携に繋げることをめざし、セミナー後には企業との個別面談を実施した。

また、10月27日、第3回広島・ヤング産学官連携セミナーを、「環境課題と持続可能な開発に向けて」と題して開催した。ミヤマー・ヤング市内のミヤマー工業会で行われた本セミナーには約150人が参加した。本学からは、国際協力研究科の金子慎治教授と総合科学研究科の奥田敏統教授が講演を行った。

## 広島大学ラジオキャンパス1月の放送(広島FM)

第4回/1月7日(月)には教育学研究科の枝川一也教授、第5回/1月21日(月)には学生広報ディレクターの学生3人が出演予定。中高生に向けて、研究または広報活動に加えて、広島大学の魅力を語る。



## 締結した協定

- 【大学間国際交流協定】  
浙江理工大学(中国) / 平成30年11月23日  
パーモント大学(米国) / 平成30年12月3日
- 【部局間国際交流協定】  
国際協力研究科-ベルギージャ大学

# 広島大学基金寄附者 ご厚意に深く感謝申し上げます。

- ▼荒本 徹哉  
医療法人S.R.C  
中光整形外科リハビリクリニック  
院長 中光 清志 様
- ▼医療法人エム・エム云  
理事長 白川 泰山 様
- ▼医療法人おち眼科医院  
理事長 越智 温子 様
- ▼医療法人KOC  
金谷整形外科クリニック  
理事長 金谷 篤 様
- ▼医療法人社団楓会 林病院  
理事長 林 淳二 様
- ▼医療法人社団慈恵会いまだ病院  
院長 大杉 健 様
- ▼医療法人社団仁慈会  
理事長 安田 克樹 様
- ▼医療法人社団スマイル博愛クリニック  
理事長 高杉 啓一郎 様
- ▼医療法人社団清流会  
理事長 永井 賢一 様
- ▼医療法人社団マッキー  
理事長 松木 啓 様
- ▼医療法人社団まりも会  
理事長 平松 廣夫 様
- ▼医療法人昭和田整形外科病院  
理事長 原田 昭 様
- ▼医療法人せいざん青山病院  
院長 大村 泰 様
- ▼医療法人明笑会  
理事長 安本 正徳 様
- ▼上原 茂行 様
- ▼大谷 美奈子 様
- ▼オタフクソース株式会社  
代表取締役社長 佐々木 直義 様
- ▼越智 光夫 様
- ▼株式会社社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様
- ▼株式会社総合広告社  
代表取締役副会長 坪井 高義 様
- ▼株式会社にしき堂  
代表取締役 大谷 博国 様
- ▼株式会社バルコム  
代表取締役 山坂 哲郎 様
- ▼株式会社やまだ屋  
代表取締役 中村 靖富満 様
- ▼川本 隆夫 様
- ▼菅尾 伸二 様
- ▼坂下 勝 様
- ▼佐藤 利行 様
- ▼島田 賢也 様
- ▼下田 修二 様
- ▼大正富山医薬品株式会社  
代表取締役社長 藤田 憲一 様
- ▼高嶋 俊治 様
- ▼田利 倫子 様
- ▼戸田工業株式会社  
取締役社長 賣來 茂 様
- ▼中島 千恵 様
- ▼延永 計介 様
- ▼畑尾 武海 様
- ▼羽生 和夫 様
- ▼比嘉 進 様
- ▼東山 晃士 様
- ▼松田 和也 様
- ▼宮本 博子 様
- ▼森信建設株式会社  
代表取締役 森信 秀樹 様
- ▼安永 裕司 様
- ▼山崎 正数 様
- ▼山崎 護 様

(五十音順)  
※11月16日から12月13日までにこの寄附をいただき、公開について承認いただいた方を掲載。給与控除による分割寄附の方は、初回控除の時のみ掲載。

経済学部(イタリア)  
平成30年11月15日  
工学研究科トマ  
ラヴィヤ国立工科大学シャイプル校  
(インド) / 平成30年11月29日